

【例題9】(高卒：農学)

(正答)

- (1) 近年、共働き世帯の増加や高齢化の進展などにより、調理食品や外食への依存度が増していることから外食産業や惣菜店が使用する加工・業務用野菜の需要は拡大している。また、天候不順や人手不足による生鮮野菜の価格変動が激しいため、安定供給可能な加工・業務用野菜へのシフトも進んでいる。
- (2)
- ・ 定時・定量・定品質が求められる
 - ・ 低コスト生産が必要（機械化や栽培方法の工夫、規格外の利用などの記載は低コスト生産として扱う）
 - ・ 加工に適した品種を導入する必要がある
 - ・ 一定量のまとまった供給が求められる
 - ・ 個別農家では対応が難しいため、産地形成や法人経営による対応が必要
 - ・ 実需者の信頼を得るためGAPの導入などが重要
 - ・ 価格が安定しているため安定収入が望める